



著書を持つ堀場教授

## 「児童養護施設の 労働問題」刊行

日福大の堀場教授

【半田】日本福祉大学社

会福祉学部の高橋純矢教授が「児童養護施設の労働問題―子ども・職員双方の権利保障のために」(A5判全336ページ、ミネルヴァ書房)を刊行した。

同書は、アンケートとインタビュー調査をもとに、児童養護施設の労働問題や労働組合の役割を実証的に明らかにした。具体的には、労働組合の有無別分析の中で賃金、研修参加率、勤務形態、職員の意識が労働組合の存在によって大きく異なることを示している。

さらに、職員の労働実態では、1人勤務や宿直の増加など労働環境の変化に伴う職員の確保・育成に関して改善策にも踏み込んで分析している。  
税込み価格は7150円。